

【分野名：医学系】

大 学 名	新潟大学
拠点のプログラム名称	脳神経病理学研究教育拠点形成
中核となる専攻等名	脳研究所
拠点リーダー氏名	高橋 均

《拠点形成の概要》

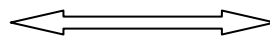
医学の急速な進歩は、逆説的に、医学の細分化と高度化による特定分野における専門医の偏在と空洞化を生んだ。言い換えれば、医学が進めば進むほど一症例に必要な専門医の種類が増え、必要とする専門医の種類が増えれば増えるほど中央集権化が進み、結果として、多くの地域で、最先端医療の専門家が不足する深刻な状態が生まれて来るのである。これは、日本のみならず、すべての先進国が共通して直面した、避けることのできない問題である。

その対策として国際的に進められているものが、医療実践のデジタル化とヴァーチャル化、そして、情報ハイウエーとスーパーコンピュータによる高精度リアルタイム通信を基盤としたテレメディシンである。これは、専門医をそれぞれの専門に特化した拠点到集結させ、実際の診療は、ネットワーク化によるヴァーチャル環境を介して行うという医療実践である。言い換えれば、専門医による電子往診システムである。

本プロジェクトは、膨大な脳神経病理標本を保有する新潟大学脳研究所に、脳神経病理学を担当する中核拠点を作り上げ、脳神経病理学の研究教育における世界の中心となす、言わば、未来型国際医療の先取りである。



中核拠点の
専門医集団



ネットワーク



全世界の医療施設